

手荒れ予防強化月間

— 手荒れ対策は、『感染対策』 —



医療従事者が推奨される「手指衛生ガイドライン」を遵守できない主な理由の一つは、手荒れによる皮膚への刺激です。

荒れた手は黄色ブドウ球菌の温床となり、医療関連感染リスクを高めます。



米国疾病予防管理センター（CDC）は、この理由から医療従事者に保湿成分を含む製品の使用を推奨しています*。

皮膚バリア機能改善を促進し維持することができる製品は、医療従事者の手洗いと、手指衛生の遵守率と頻度を高めるのに役立ちます*。

*Davis D, Brown E. The new era of skincare: Restoring, healing, protecting and moisturizing clinicians' hands. Sta Safety. 2004:38-43.



10月10日

医療従事者のための『手荒れ予防』の日
わたしのて、がんばるて、みんなのて、だいじなて

カーディナルヘルスは医療従事者の方々に対して手指衛生遵守に伴う

『手荒れ』を予防することの大切さとその対策について意識を高めていただけるよう、

10月10日を**医療従事者のための10(て)1(あ)0(れ)予防の日**として制定しました。


CardinalHealth™
Protexis